

自店も苦ししいが……

拡がる卸・生産者支援の輪

首都圏一都三県を皮切りに、緊急事態宣言エリアがシワシワと拡がっている。昨年からの長く営業時間短縮要請がさらに厳しく20時まで（アルコール提供19時まで）となり、しまいに西村康敏・新型コロナウイルス対策担当相が「マンチの自粛も」と、再び飲食店を責める発言まで飛び出し、「一気に外食市場は冷え込んでいる。そんな厳しい状況にもかかわらず、「我々もかなり厳しいが、中小飲食店にはわずかとはいえ協力金が出る。しかし、生産者などの取引業者さんには我々以上に厳しい。できることをしたい」と、生産者支援に動く飲食店の輪が広がっている。

「苦しい経営環境では、なので売上も微減。今日あるが、僕たちはありがたいが、も東京・豊洲市場に行きたいここに協力金として1日6万円を頂けるので現状を見て、僕らに何か生きているかと思える。だが、その一方で日頃からお世話になっている東京・中目黒を中心に仕入れ先は大ダメージ。ほとんどの飲食店が要請に従い、店を閉めているわけ」

「MUGENと取引のある豊洲の仲卸「山治」の山崎康弘社長が協力金を放棄して20時以降も営業し、来店客に「お土産」を無料進呈した」



「MUGENグループ店の「俺の魚を食ってみろ!!」西新宿店では、割安の食べ放題コース1本に絞って消費者還元・生産者支援を実施。MUGEN内山社長と仲がよく東京・三軒茶屋で「888AL TOPGUN」を運営する舟木雅彦さんも内山さんの行動に刺激を受け、生産者支援企画を実施。



「MUGENグループ店の「俺の魚を食ってみろ!!」西新宿店では、割安の食べ放題コース1本に絞って消費者還元・生産者支援を実施。MUGEN内山社長と仲がよく東京・三軒茶屋で「888AL TOPGUN」を運営する舟木雅彦さんも内山さんの行動に刺激を受け、生産者支援企画を実施。

「MUGENグループ店の「俺の魚を食ってみろ!!」西新宿店では、割安の食べ放題コース1本に絞って消費者還元・生産者支援を実施。MUGEN内山社長と仲がよく東京・三軒茶屋で「888AL TOPGUN」を運営する舟木雅彦さんも内山さんの行動に刺激を受け、生産者支援企画を実施。

「この第一弾が大反響だったことから、内山さんは1月12日から3日間、Aセットがあわび1個、アジの干物3枚、伊勢の干物3枚、伊勢の干物3枚、伊勢の干物3枚……」

「コロナで苦しむ方、医療従事者の事を考えれば……」

「セールで取引先と雇用守る 来店客に「おみやげ」提供も」

「この未曽有の危機に一方向でこの正解なんてない。文句あったら店頭に電話なんかせず、直接僕に言ってく……」

「「俺の魚を食ってみろ!!」の西新宿店では営業時間を11時30分から20時までの通しとして、「カニ・すし食べ放題」90分・3,500円（税別・下同）を開始……」



「「時短要請の中、仕入れを減らして物流を止めるな！」を合言葉にソフトバンクのCMを思い出し、「勝手に仕入れ先様を応援し……」

「各店の「勝手に応援企画」の概要は、「イタリアンレストラン マザーズ」(大阪・北堀江)が「ブルワリー編ビール実買半額」……」

「穴子一本にきりと……」

